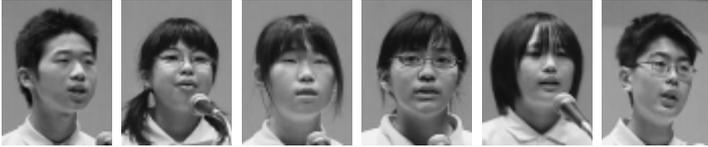




宮地華菜さん 九十九萌佳さん 迫川智貴くん 谷川真那美さん 新田沙也加さん 榊島直哉くん

## 中学生が自分の思いを力強く主張



山下治くん 宮原舞優さん 金光媛香さん 永井友紀乃さん 神田桃子さん 吉中大知くん

6月20日、市民館で第6回「少年の主張」竹原市中学生話し方大会が開かれました。発表者は市内中学校から選出された12人の中学生。学校や家庭での経験から学んだこと、友達とのかかわりの中で見つめ直した自分のこと、地域社会から感じたことなどを主張しました。

けていました。

発表を終えた忠海中学校の宮地華菜さんは、

「緊張しました。でも、練習の時よりうまくできました。」

と、感想を話してくれました。

また、竹原中学校の九十九萌佳さんは、

「自分の思いが表現できました。今日の経験を今後に生かしたいです。」

と、今大会の発表が良い経験になったことを教えてくれました。

発表者には、それぞれ賞が贈られました。そのうち、県大会への出場候補者に決まった吉名中学校の宮原舞優さんは、「視点を変える」という題で、くやしい時はくやしさをやる気に変えるなど、嫌なことがあった時は視点を変えれば良いと自分の経験から学んだことを主張しました。

同じく候補者となった賀茂川中学校の神田桃子さんは、「影が光と変わる時」という題で、自分の本当の気持ちを伝えて相手に受け止めてもらえた時の喜びや、自分を認めることの大切さを主張しました。

発表者一人ひとりが自分の考え方、生き方を問い直し、さらに今後へ向けた前向きな主張をしていて、12人全員がたのしく感じられました。



6月15日、忠海東公民館で、環境学習「みんなでエコしよう！グリーンカーテン」が行われました。当日は、地域の人々をはじめ、忠海東小学校の1年生と5年生も参加し、76人も人が集まりました。



## 地域で取り組むエコ活動 グリーンカーテンで、ストップ地球温暖化！

子さん。地球温暖化問題や身近なエコ活動の説明、そして、これからの季節にぴったりな「グリーンカーテン」の紹介をしてくれました。

グリーンカーテンとは、ツルが伸びる植物で建物の壁や窓をおおう緑のカーテンのことです。グリーンカーテンによって、建物の中が涼しくなれば、クーラーの使用量が減り、CO<sub>2</sub>が削減されて温暖化防止につながります。

環境について学んだ5年生の児童からは、「省エネのことなど、知らないことがわかった」「緑のカーテンをしてみたい」という感想が。

園芸福祉士の花岡一郎さんに苗を育てていく工夫を教えてもらった後、参加者にはアサガオとゴーヤの苗が配られました。すでにグリーンカーテンを始めている地域の人は、「花が咲くのも楽しみ。それに、植えているのを見て、近所の人が真似をすることもあるんよ。真似し合って、広まっていくといいねえ。」と話していました。

地域で広まるエコ活動。花や実を育て、地域の人と交流して楽しみながら行うことができるのが、広まるポイントなのかもしれませんね。



## 町並み保存センターから生放送

5月28日、町並み保存センターで、NHK「お好みワイド」の生放送がありました。

撮影現場には、多くの人々がつめかけ、番組を観覧しました。子ども達も珍しいテレビカメラに興味津々。



## 練習の成果を発揮！

5月～6月にかけて、市内小学校で運動会が開催されました。5月31日開催の竹原小学校では、演技の部で5・6年生が組体操を披露しました。4重のタワーが完成すると、応援に来た多くの観客から、大きな拍手が。



## 80歳で20本！8020表彰

6月6日、保健センターで、80歳で20本以上歯がある人を表彰する歯っぴーライフが開かれました。記念撮影では、表彰された14人が健康な歯を覗かせてニコリ笑っていました。



## 潮風に吹かれ 海の幸を堪能

6月14日、忠海港でみなとオアシスただのうみが開催されました。海の幸を使った食べ物が販売されたり、大久野島周辺の海域を楽しむクルージングが運航されたりと、港ならではの催しで盛り上がりました。



## 景観大賞 優秀賞を受賞

5月18日、たけはら美術館文化創造ホールで広島県景観会議が開かれました。景観づくり大賞の表彰式では、ふるさと景観写真の部で、谷水毅さんの「天池の初夏の訪れ」が優秀賞を受賞しました。下野町で撮影された谷水さんの作品は、ホテイアオイの花が咲き乱れ、その後ろをローカル線が通るといふ趣ある風景写真です。また、地域活動の部では、「大乘自然環境を守る会」が優秀賞を受賞。会は、大乘川上流などで自然環境の保全活動に取り組んでいます。



## スポーツ広場一面を芝生に

6月21日、大井スポーツ広場芝生化事業として、植え付け作業が行われました。地域住民・NPO法人が中心となるこの事業は、「子ども達が思いきり遊ぶ場をつくる」「芝生の維持管理に地域住民がかかわって、住民同士が交流する機会をつくる」といったことを目的としています。

当日は、多くの人々が集まり、公民館で講習を受けた後、協力して芝生の苗を広場一面に植えました。参加された人々は、芝生の成長を楽しみにされているようでした。